

氏名	せいさくなしお	所属	無所属
	主要な政策を1つ	想定コスト	財源
教育	インターネットリテラシー教育の強化。SNSの利用マナー。見られていることの徹底。不用意な書き込みをしないような教育をする。	有識者会議の運営、資料の配布で5000万円。	既存の予算内のやりくりで実行可能。
文化・スポーツ	東京オリンピックのマラソンコースの変更。渋谷スクランブル交差点、六本木交差点、レインボーブリッジを経由するナイトレースにし、東京の魅力をアピール。	既存の予算と同じ。	新規のものではないので予算計画済。
暮らしと住まい	国際化の推進、各所の案内の多言語化。オリンピック後の観光収入が増えるように。	100億円。	一時的に赤字を計上するが、観光客の増加による税収増で新たな財源となるようにする。
福祉・人権	保育所設立時のバリアフリー法の特例処置。保育所を作りやすくする。	0円。	ルールの変更、審査方法の決定のみなので、予算はかからない。
健康・医療	高額医療費制度の周知徹底。老後に高額な医療費がかかると勘違いして過度な貯蓄をしている人の消費を即す。	3000万円。	都でやるべきことではないかもしれないが、一時的に赤字を計上してもやる。将来の消費増で新たな財源となるようにする。
雇用・労働	TOKYOチャレンジネットの周知強化。	5000万円。	既存の予算内のやりくりで実行可能。
経済・産業	外国人観光客の受入強化。	100億円。	既存の予算内のやりくりで足りない分は赤字を計上してもやる。将来の観光客増加による税収増で新たな財源となるようにする。
環境	既存の政策の踏襲。今計画されていることをきちんと進める。	0円。	予算計画済。
まちづくり	合流式下水道対策の強化。10～15年後に東京都からの汚水放流を0に(埼玉県にもはたらきかける)お台場海浜公園に海水浴場を作れるように。	5000億円。	整備のために一時的に水道料金を値上げしても整備を急ぐ。
道路・交通	都営地下鉄、都バスの外国人観光客向けサポート強化。	50億円。	既存の予算内のやりくりで実行可能。
防災・安全	外国人観光客増加に対応するための警察機能強化。	10億円。	既存の予算内のやりくりで実行可能。
計画・財政・税	ふるさと納税への流出対策。住んでいる自治体に納税することで、政治、環境が良くなることをアピールしていく。	10億円。	既存の予算内のやりくりで実行可能。

オリンピック終了後の各施設の採算計画	サブトラックのない国立競技場は国際大会が開けないので壊して、採算が見込める施設に作り替える。運営を工夫し、数十年かけて費用を回収する。どうしても採算が見込めない施設、用地は民間に売却。
--------------------	--